

# 令和元年度

## 「ふるさと納税」の実績

豊かな自然と  
生産者の努力が生んだ  
まち自慢の  
食と食材をお礼に

ふるさと納税とは、自分の生まれ育ったふるさとの自治体や応援したい自治体に寄付をすることで、翌年の税金が軽減されたり、その土地の特産品などが返礼品として贈られたりするものです。

本町では、ふるさと納税のお礼の品として「いくら」や「シシャモ」 「チーズ」 「鍛高譚」といった特産品を数多く用意しています。また、お礼の品には、まちの魅力をじかに感じていただく「エゾ鹿ハンティング体験」や「花火大会の観覧」などの体験メニューもあります。

本町では、ふるさと納税という制度を利用して、全国の皆さんに白糠町を知っていただくとともに、産業の振興や地域の活性化を図っていきます。

今後も、ふるさと納税を通して、まちの魅力を発信し、まちの発展を願う皆さんからいただいた気持ちを大切に、寄付金を各事業に活用していきます。

### 令和元年度 ふるさと納税の実績

令和元年度のふるさと納税寄付額は、67億3339万円でした。平成30年度は32億1270万円でしたので、35億2069万円の増額（前年度比210%の増）となっています。

令和元年度の寄付件数は、46万5333件でした。平成30年度は18万6032件でしたので、27万4501件の増（前年度比248%の増）となっています。

### ふるさと納税の使い道

ふるさと納税は、寄付する際に用途を選ぶことができます。本町

の場合、次の①～⑧の項目から選ぶことができます。加えて、令和元年度は「土俵プロジェクト」の開催に向けて、クラウドファンディング型ふるさと納税を実施しました。

①旧国鉄白糠線に思いを馳せ「駅舎&駅前周辺整備」事業  
JR白糠駅を中心とした総合施設の整備に使います。

②「太陽の手」子育て支援事業  
子育て支援に係る事業に使います。

③活力に満ちた産業づくり事業  
産業の振興に使います。

④希望あふれる人づくりのための教育事業  
教育・文化施設の建設やふるさと教育事業などに使います。

⑤健康で思いやりのある社会づくり事業  
社会福祉施設の整備や健康増進事業のために使います。

⑥ふるさと「しらぬか」の豊かな自然環境保護のための事業  
森林のさまざまな機能を守り、

良好な自然環境の維持と強化を図るため、森林の育成など、緑化事業に使います。

⑦ふるさと「しらぬか」の魅力あるまちづくり事業  
個性豊かで活力と魅力あるまちづくりを進める事業に使います。

⑧白糠町におまかせ  
指定がない場合は、本町が優先する事業に使います。

⑨土俵プロジェクト  
「土俵プロジェクト」は、元横綱の貴乃花さんをゲストに迎え、土俵で子どもたちと交流する取り組みです。

■各項目の寄付割合は次の円グラフのとおりです。

